

令和2年度 事業所向け放課後等デイサービス自己評価表（リカバリー池新田）

令和2年6月実施

チェック項目		はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制 整備	① 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			<ul style="list-style-type: none"> ・利用児1人1人に目が届くスペースで丁度良いと思われる。 ・体を使う遊びでは、机やイスを隅によけて、十分なスペースが確保できるように工夫している。 ・気分が不安定な児童には、パーテーションで区別している。
	② 職員の配置数は適切であるか	○			<ul style="list-style-type: none"> ・現在の職員の勤務時間であれば適切だと思う。 ・休校や長期の休みなど、その時の状況にもよるが、正しい配置数になるように調整している。
	③ 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	○			<ul style="list-style-type: none"> ・3月に実施済み。有効であったと思う。 ・車イスの乗り降りがスムーズに行えるようにスロープを設置した。 ・手すりやスロープをつけて、車イスなどが使いやすいように工夫している。 ・車イス利用児が、車の乗り降りの時に玄関から室内まで移動できるようにした。
業務 改善	④ 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	○			<ul style="list-style-type: none"> ・朝、終礼で実施している。 ・朝礼・終礼を毎日行うことにより、その日の出来事を職員全員で共有できている。
	⑤ 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			<ul style="list-style-type: none"> ・保護者等の意向を考慮し活動に反映している。 ・保護者にアンケート調査を依頼して、その内容を職員全員で共有している。
	⑥ この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			<ul style="list-style-type: none"> ・保護者案内でホームページの案内や自己評価の結果をお知らせした。
	⑦ 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		○		<ul style="list-style-type: none"> 業者としての外部評価はしていないが、保護者以外の情報も集めるようにしている。
	⑧ 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			<ul style="list-style-type: none"> ・1部の職員に偏った参加は避けている。 ・全員が参加できるように交代で参加している。 ・リタリコ研修動画で職員全員が研修できる時間を確保して行っている。

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
適切な 支援の 提供	⑨ アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			<ul style="list-style-type: none"> ・リタリコを参考にして行っている。 ・児発管を中心に児童や保護者のニーズを把握して、職員同士で共有を図っている。
	⑩ 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			<ul style="list-style-type: none"> ・リタリコを参考にして行っている。
	⑪ 活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			<ul style="list-style-type: none"> ・職員全員で立案している。 ・月末に翌月の活動内容を話し合っている。
	⑫ 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			<ul style="list-style-type: none"> ・職員全員で立案している。 ・週の曜日ごとに活動プログラムを変えているが、内容が少し固定化してしまっている。 ・季節に沿った活動を取り入れている。
	⑬ 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			<ul style="list-style-type: none"> ・職員全員で立案している。 ・朝令などでその日のスケジュールを事業所で話し合いをしている。 ・コロナなどで予定していない長期休暇における支援の時間割りは考えていきたい。
	⑭ 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			<ul style="list-style-type: none"> ・職員全員で立案している。 ・集団活動が難しい児童に対しても参加できる内容を工夫している。
	⑮ 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			<ul style="list-style-type: none"> ・事前に活動の役割分担をしている。 ・スケジュールにその日の活動内容や職員の役割分担、児童の役割を書いて、ホワイトボードにも明記している。
	⑯ 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			<ul style="list-style-type: none"> ・終礼を行い、その日の出来事を全員が共有できるようにしている。
	⑰ 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			<ul style="list-style-type: none"> ・支援日誌に当番制で書いている。 ・サービス提供記録を毎日書くことで、支援の内容を確認している。
	⑱ 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			<ul style="list-style-type: none"> ・児童や保護者の様子で3ヶ月で支援計画を見直している児童もいる。 ・児発管のサービス計画を練る際、児童へのモニタリングを職員全員で行っている。
⑲ ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか		○		<ul style="list-style-type: none"> ・以前はやっていた。 ・今後は積極的に組み合わせていきたい。 	

チェック項目		はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
関係機関や保護者との連携	⑳ 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			・参加した職員が終礼等で内容を発表して、他の参加しなかった職員にも伝えている。
	㉑ 学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	○			・金曜日に担当を決めて、各学年の予定を把握している。 ・保護者や学校と協力することが出来ている。
	㉒ 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		○		・医療ケアが必要な児童はいない。
	㉓ 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	○			・必要性があると思われる児童は密に連絡を取っている。
	㉔ 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか			○	・要望されたことはない。 ・今後は就職先へ赴き、情報提供や共有を図っていく予定。
	㉕ 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○			・連絡は密に取っている。 ・定期的に相談支援専門員と話しをしたり、研修に参加している。
	㉖ 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		○		・放課後児童クラブに連絡してみたが、積極的な交流は求めているようないようだ。障害のない児童との活動は計画したが難しかった。 ・昨年児童館へ遊びに行った。また公園で障害のない子供と遊具の貸し借りなどを行い、交流することができた。
	㉗ （地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	○			・可能な限り参加している。
	㉘ 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			・送り時の保護者との会話等で出来ている。 ・送迎時やイベントなどで時間の許す限り、児童の情報共有をしている。 ・送迎時に必要のある児童に対しては、担当の職員が保護者にその日に伝えている。
	㉙ 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか		○		・悩みなどがあれば親身に対応するなど、保護者支援をしている。

チェック項目		はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
保護者への説明責任等	③① 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			・契約時に児発管や施設長が面接に参加して説明を行っている。
	③② 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			・保護者からの相談があれば、児発管を中心に親身に受けている。
	③③ 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	○			・夏祭り等の行事を開き、保護者同士の交流を深めている。 ・夏祭り等のイベントで交流する機会を作っている。 ・地域における父母会の活動をあまり周知していない。
	③④ 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			・出来ている。 ・苦情があれば、職員で話し合いをして、今後につなげていく。 ・子供同士、あるいは職員とのトラブルも、時間を置くことなく、その日に対応している。
	③⑤ 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			・今月より会報を出している。 ・予約表に活動内容を記入している。 ・welcomボードなど利用児の活動参加のスナップなどを送迎時父兄に見てもらっているが、一部に留まっている。 ・面談時に連絡先の変更がないか確認をしている。
	③⑥ 個人情報に十分注意しているか	○			・行っている。 ・個人名が書かれたものについては、破棄する時にシュレッターをかけている。一日の予定などはポケットには入れないで、バックなどに入れるようにしている。
	③⑦ 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			・行っている。
③⑧ 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			○	・これから機会を増やしていきたい。	

チェック項目		はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
非常時等の対応	③⑧ 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○			・出来ている。
	③⑨ 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			・出来ている。 ・定期的に避難訓練を行っている。実際の避難場所まで児童と一緒に歩いている。
	④⑩ 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			・行っている。
	④⑪ どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○			・面談で理解を求め、支援計画書に乗せている。 ・身体拘束を行う児童には、事前に十分な説明を行い、保護者の同意を得ている。
	④⑫ 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○			・出来ている。 ・個別支援計画書などには記載しているが、表などで書いていた方が良いと思われる。
④⑬ ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			・出来ている。 ・過去のヒヤリハットを見直していきたい。 ・今後は見直す機会を設けていきたい。	